

2021年度 第2四半期：2021年4月～2021年9月

決算説明会

2021年10月28日

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

蝶理株式会社

目次

- ① 2021年度第2四半期決算概要** **P. 2**
- ② 中期経営計画の進捗** **P.15**
- ③ ご参考** **P.32**

① 2021年度 第2四半期決算概要

決算概要のポイント

～中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022(CIP2022)」第2年度～
新たなステージ「経常利益100億円台常態化」の早期到達に向け、順調に進捗

▶業績概要

前年同期比大幅増収・各段階利益で大幅増益。

- ・繊維・化学品・機械の全セグメントで増収。化学品市況の回復が牽引。
- ・経常利益53億円、四半期純利益40億円は上期過去最高益を更新。

Cf. 経常利益ROA : 9.0%、ROE(当期純利益) : 13.1%

▶財務基盤

自己資本比率 51.1% 高水準を維持

▶株主還元

中間配当42円/株 実施(前期中間配当14円/株)。

期末配当予想42円/株と合わせ、年間配当予想84円/株⇒配当性向30%

▶トピックス

①繊維事業の大型M&Aを実行

繊維商社の(株)スミテックス・インターナショナル(2020年度 年商344億円)を子会社化。
2021年度第1四半期末にB/S連結、当第2四半期からP/L取込み開始。

②新市場区分

東京証券取引所の新市場区分(2022年4月から適用)は「プライム市場」の上場維持基準に適合。「プライム市場」選択を決定し、東京証券取引所へ申請。
上場子会社として、1)独立社外役員の比率1/3以上を確保、2)ガバナンス委員会(独立社外取締役が過半数)を設置済み。

業績内容（前年同期比）

POINT

- 新型コロナウイルス感染症の再拡大・長期化により国内・世界経済は不透明な情勢下で推移。国内では製造業は回復を見せるも、衣料分野等の消費市場は依然低迷。
- 売上高は化学品市況の回復等により大幅増収。増収効果に加え、前年同期に計上した貸倒引当金繰入額(当期なし)の反動により、化学品を主に大幅増益。
(中国債権問題は2020年度に全額引当処理済み)

(単位：億円)

	20年度 2Q	21年度 2Q	増減額	増減率
売上高	1,022	1,300	+279	+27.3%
売上総利益	130	143	+13	+10.1%
販売費及び一般管理費	114	95	-19	-16.7%
営業利益	16	48	+32	+201.3%
経常利益	18	53	+34	+188.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3	40	+37	+1,425.5%

1 2021年度第2四半期決算概要

経常利益の増減要因

(単位：億円)



繊維事業

POINT

- 売上高は、株式会社スミテックス・インターナショナルの新規連結子会社化等により、増収。
- 経常利益は、新型コロナウイルス感染症の拡大長期化に伴う国内市場における衣料消費の低迷等により、前年同期比-2億円の15億円。

(単位：億円)

	20年度2Q	21年度2Q	増減額	増減率
売上高	436	512	+77	+17.6%
経常利益 (セグメント利益)	18	15	-2	-13.7%

堅調

合繊原料・衛生材

低調

国内衣料関連

化学品事業

POINT

- 売上高は、ファインケミカル分野やバルク商材の有機化学品分野が引き続き堅調に推移したことにより、増収。
- 経常利益は、増収効果に加え、前年同期に中国の化学品製造会社グループに対する貸倒引当金繰入額24億円を計上したこと(当期の計上なし)の反動により、大幅増益の32億円。

(単位：億円)

	20年度2Q	21年度2Q	増減額	増減率
売上高	575	770	+195	+33.9%
経常利益又は損失 (セグメント利益又は損失)	-3	32	+35	-

堅調

ファインケミカル・有機化学品

復調

電子材料

1 2021年度第2四半期決算概要

機械事業

POINT

● 欧米州・アフリカ等における自動車等の需要回復の影響等を受け、増収増益。

(単位：億円)

	20年度2Q	21年度2Q	増減額	増減率
売上高	11	18	+7	+64.5%
経常利益 (セグメント利益)	3	5	+2	+79.3%

堅調 車輦

(参考) 取扱高 183億円

形態別売上高

POINT

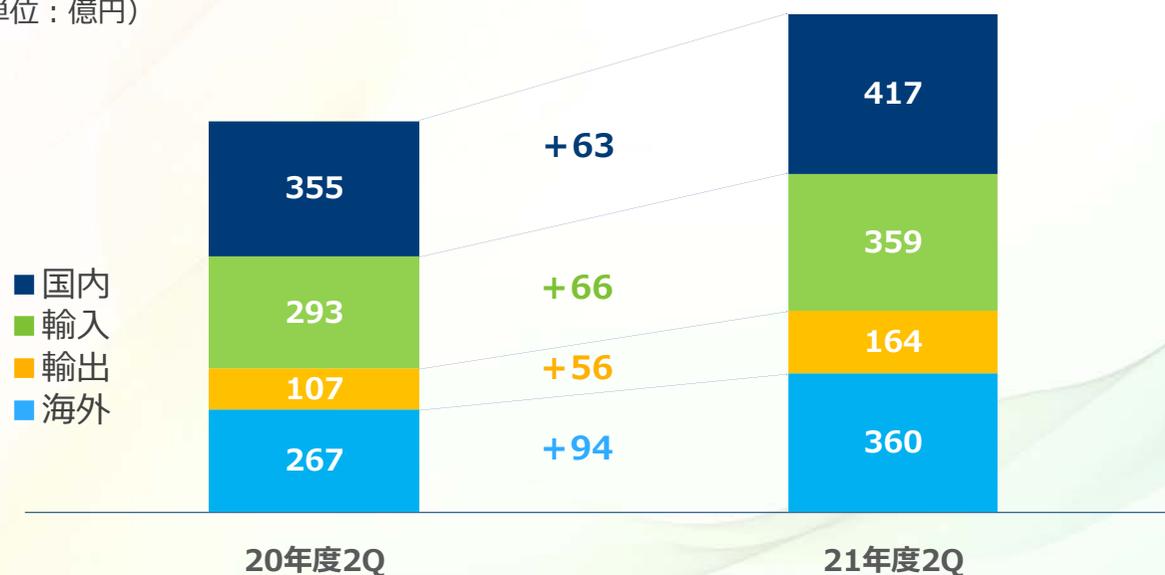
- 貿易比率 : 67.9% (前年同期比+2.6%)
 国内売上高 : 繊維・化学品ともに増収。
 貿易取引 : 全セグメントにおいて増収。

売上高 1,022
 貿易取引 667
 (貿易比率) (65.3%)

売上高 1,300
 貿易取引 883
 (貿易比率) (67.9%)

売上高 +279
 貿易取引 +216
 (貿易比率) (+2.6%)

(単位：億円)



国内売上高 日本国内仕入の日本国内への売上額

輸入売上高 海外から日本国内への売上額

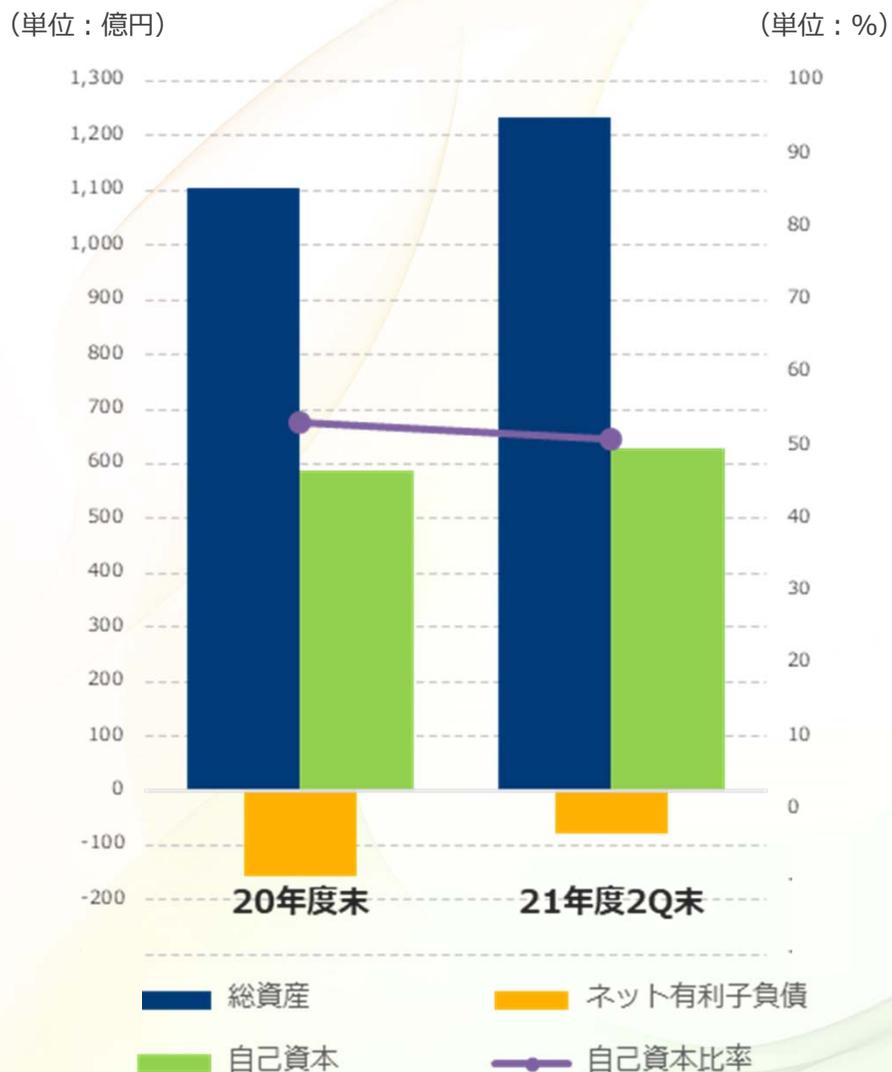
輸出売上高 日本国内から海外への売上額

海外売上高 海外取引の売上額

貿易取引

1 2021年度第2四半期決算概要

財政状態



財務健全性

(単位：億円)

	20年度末	21年度 2Q末	増減
総資産	1,106	1,231	+125
ネット有利子負債	-155	-79	+77
自己資本	588	630	+42
自己資本比率	53.2%	51.1%	-2.0%

収益性・資本効率

	20年度末	21年度 2Q末(注)	増減
ROA (経常利益ベース)	4.1%	9.0%	+4.9%
ROA (当期純利益ベース)	1.1%	6.8%	+5.7%
ROE (当期純利益ベース)	2.2%	13.1%	+10.9%

(注) 年間ベース

財政状態 連結B/S

POINT

- 手許資金は153億円と高水準。
- (株)スミテックス・インターナショナルの子会社化により総資産は増加。
- コロナ禍の中、リスク資産の管理強化。

(単位：億円)

	20年度末	21年度 2Q末	増減		20年度末	21年度 2Q末	増減
現金及び預金・預け金	178	153	-25	支払手形及び買掛金	396	420	+24
受取手形及び売掛金	561	639	+77	短期・長期借入金	23	74	+52
在庫	122	182	+59	その他	99	107	+8
その他	44	47	+4	負債合計	518	601	+84
流動資産合計	905	1,021	+116	資本金	68	68	-
有形固定資産				資本剰余金、他	510	541	+31
無形固定資産	33	45	+12	その他の包括利益累計額	10	20	+10
投資その他の資産	167	165	-3	非支配株主持分	0	0	+0
固定資産合計	201	210	+10	純資産合計	588	630	+42
資産合計	1,106	1,231	+125	負債純資産合計	1,106	1,231	+125

キャッシュ・フローの状況

POINT

- 営業CFは売上債権・棚卸資産の増加により、-26億円。
- 財務CFは配当金の支払等により、-7億円。
- 現金及び現金同等物は151億円と高水準を維持。

(単位：億円)

	20年度 2Q	21年度 2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	12	-26	-37
投資活動によるキャッシュ・フロー	-5	4	+10
財務活動によるキャッシュ・フロー	-7	-7	+1
換算差額	-1	3	+5
キャッシュ・フロー合計	-2	-25	-22
現金及び現金同等物の四半期末残高	127	151	+24

2021年度業績予想

POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022」を着実に推進。
 経常利益は100億円を臨む。経常利益ROA：9.0%、ROE(当期純利益)：11.0%
 Cf.2022年度(最終年度) 経常利益計画110億円
- 当第2四半期における通期予想進捗率は、各段階利益ともに50%を超過。

(単位：億円)

	20年度 通期実績	21年度 通期予想	増減額	増減率	21年度 2Q実績	通期予想 進捗率
売上高	2,162	2,800	+638	+29.5%	1,300	46.4%
営業利益	37	95	+58	+159.3%	48	50.7%
経常利益	47	100	+53	+114.8%	53	52.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	12	68	+56	+445.2%	40	58.6%

2021年度配当金

①配当の基本方針

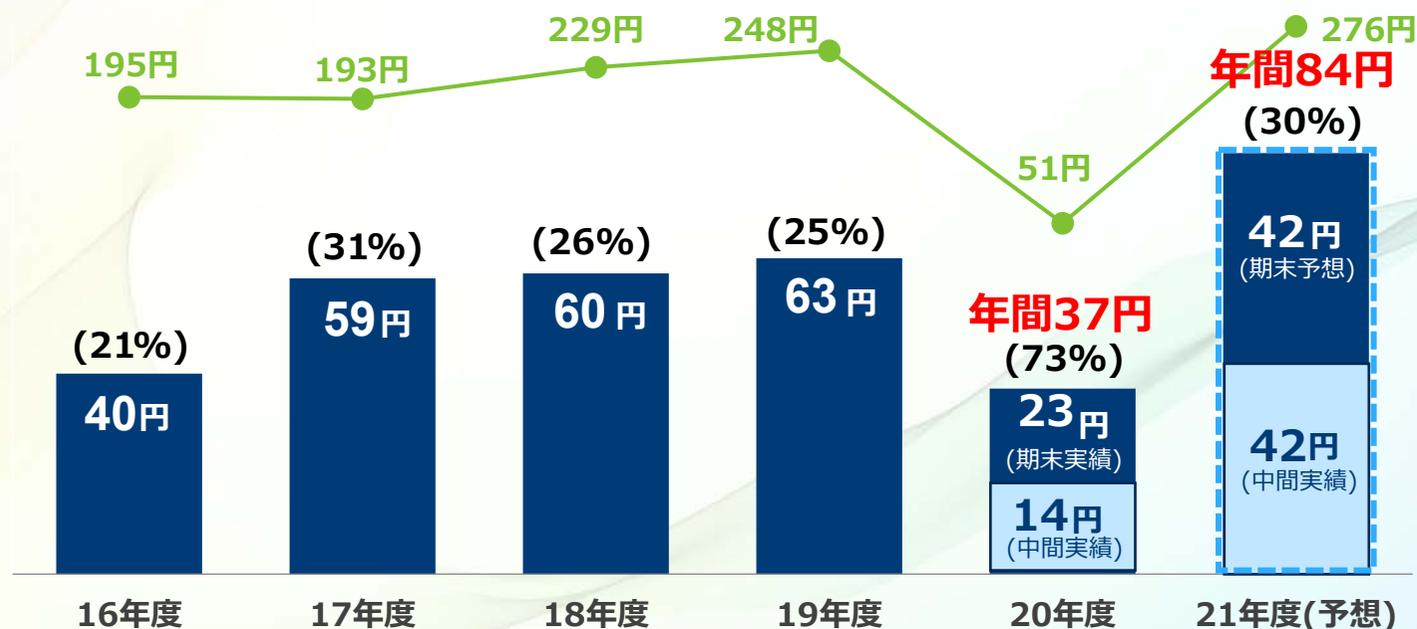
- ・成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。
- ・配当方針：2020年度から配当性向を25%以上から『**30%以上**』へ引き上げ。

②年間配当予想

2021年5月11日公表の通期業績見通し及び上記配当方針に基づき、年間84円の見通し。

③1株当たり配当金推移(年間)

- 配当金 () 配当性向
- EPS：1株当たり当期純利益



② 中期経営計画の進捗

Chori Innovation Plan 2022

～2020-2022年度～

新たなステージ（経常利益100億円台常態化）への基礎固め

「Chori Innovation Plan 2022」の進捗

【基本方針】

高機能・高専門性を基盤として、
グローバルに進化・変化し続ける企業集団

基本戦略

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

人的基盤強化

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

2022年度計画	
売上高	2,800億円
経常利益	110億円
親会社株主に帰属する当期純利益	73億円
ROA（経常利益ベース）	8%以上
ROE（当期純利益ベース）	11%以上

AFTER COVID-19
新常態へ

連結企業群の充実

事業軸運営の推進

CHOI活(全社活動)の継続

コーポレート・ガバナンスの充実

事業投資型ビジネスモデルへの転換

新たなステージ
(経常利益100億円台常態化)
への基礎固め

株主還元

配当の基本方針

成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。

配当推移

(単位：円)

一株当たり配当額 () 配当性向
 一株当たり当期純利益

(一株当たり配当額)

100

80

60

40

20

0

12年度
(実績)

13年度
(実績)

14年度
(実績)

15年度
(実績)

16年度
(実績)

17年度
(実績)

18年度
(実績)

19年度
(実績)

20年度
(実績)

21年度
(予想)

22年度
(計画)

24円
(20%)

33円
(22%)

34円
(20%)

36円
(21%)

40円
(21%)

59円
(31%)

60円
(26%)

63円
(25%)

37円
(73%)

84円
(30%)

90円
(30%)

(一株当たり
当期純利益)

配当性向 20% 目指す

配当性向
25% 以上

配当性向 30% 以上へ
(2020年度～2022年度)

42円
(期末予想)

42円
(中間実績)

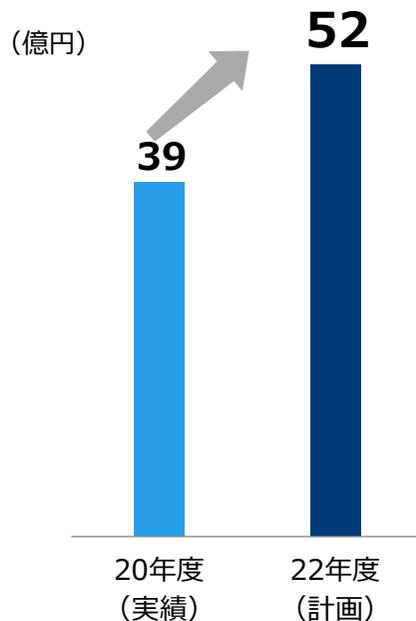
(記念配当10円)

GLOBAL ONE STOP Operation By CHORI

2022年度中期経営計画経常利益計画：52億円に対して、2020年度経常利益は39億円 ⇒ 進捗率75%

Cf.2021年度予想：42億円

【 経常利益 】



① 繊維総合力の強化

(株)スミテックス・インターナショナルとのシナジー

- ・アジアでの生産基盤の強化
- ・綿と合繊での高いシェアを誇る2社の協業により、素材から製品まで機能拡充

② グローバルSCMの拡充

- ・合繊を中心とした衣料用途・車輛用途・衛生材用途の需要の確実な取り込み

③ 蝶理オリジナル商材のグローバル提案とマーケティング力の強化

- ・再生ポリエステル糸「ECO BLUE®」、高伸縮機能糸「TEXBRID®」などオリジナル商材の拡充

SWOT分析

- ・半工・半商のビジネスモデル
- ・世界有数の繊維産地である北陸地域における顧客基盤
- ・専門知識を有する国内外の人材
- ・海外生産拠点を活かした製造～物流一貫型OEM事業展開
- ・グローバルネットワークを活かした顧客ニーズへの即応力

Strength

- ・川下分野におけるグローバル化の出遅れ
- ・デジタル化への対応
- ・守りのビジネスを展開した事業分野の弱体化

Weakness

- ・自動車市場の回復に伴う、カーシート需要の拡大
- ・衛生材需要の拡大
- ・健康志向の高まりによる、スポーツ衣料の需要の拡大
- ・世界人口増加に伴う、繊維製品市場の拡大

Opportunity

- ・米中対立による中国製品の不買運動
- ・新興国におけるクーデターや生産供給体制の停止
- ・自動車減産
- ・グローバルSCMの混乱

Threat

- ・組織改革により本部内の横連携が加速し、原料から製品まで一貫型の提案を強化。
- ・蝶理オリジナル商材・環境商材(BLUE CHAIN)を中心とした豊富なラインナップと中国・ASEANをはじめとする生産地の組み合わせにより、顧客に最適な供給体制を実現。

事業別戦略の進捗（繊維事業）

～繊維総合力の強化～

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

（株）スミテックス・インターナショナルとのシナジーの加速

2021年9月、スミテックスの中国拠点を蝶理と同じビルに移転するなど一体運営を進めています。両社の強みを活かし、人的交流や情報共有が進むことで新たな商流などを生み出しています。また、SPA型のロードサイドやロープライスゾーンなど、蝶理にない多くの商権を持っている利点を活かし、取り扱い商材とその販売先となる出口の幅の広がりを見込んでいます。

（取り組み例）



MEDITERRANEAN GIZA™は、超長綿の高級品種であるGIZA綿の種子をイスラエルで栽培した綿花で作っています。1日に使用する水の量など、AIを駆使した最先端の農業技術を使っており、機械摘みをすることでコンタミフリー100%のGIZA綿が実現。国内最大規模のニット産地である和歌山県で、上質な丸編み生地が仕上がりました。

U.S. COTTON TRUST PROTOCOL®に加盟

（株）スミテックス・インターナショナルは、2021年9月にU.S. COTTON TRUST PROTOCOL®※に加盟しました。水の使用量や温室効果ガスの排出量をなどを削減した、地球に優しい素材を扱っています。

※米綿のサステナビリティとトレーサビリティを実証するため、高度なデータ収集と計測、第三者機関による検証を導入。環境・社会的リスクの低減とサプライチェーン透明性が確保されます。

事業別戦略の進捗（繊維事業） ～サステナビリティ関連 トピックス～

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

蝶理のサステナビリティ コンセプト

BLUE CHAIN（ブルーチェーン）

2021年10月に開催された日本最大規模のサステナブルファッションの展示会「サステナブルファッションEXPO」に合わせて発信。

「BLUE CHAIN」は、糸・生地・製品という繊維産業の川上から川下に至る各段階においてサステナビリティに対応した取り組みを行い、それらを柔軟に掛け合わせることでサプライチェーン全体のサステナブル化を実現し、サステナビリティに新たな価値を創出するという思いが込められています。

デザインカラーのブルーには、コーポレートカラーの他、透明性などを表現しています。



「第1回 サステナブルファッションEXPO」蝶理ブース

2021年8月福井県繊維協会よりSDGsパートナーに採択されました!

SDGs 推進コーディネーター

ECO BLUE® LOOPにおける取り組みが評価され、福井県繊維協会より、SDGs 推進コーディネーターに蝶理 北陸支店が選ばれました。

北陸産地の糸加工場や生地メーカーで発生する繊維くずを回収し、公共工事用の資材として生まれ変わらせています。

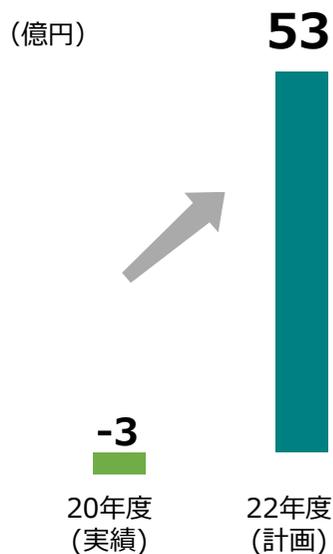
ECO BLUE® LOOP 北陸産地との取り組み



事業投資型ビジネスモデルへの転換加速

2022年度中期経営計画経常利益計画：53億円に対して、2020年度経常利益（貸倒引当金繰入額51億円を除いた場合）48億円 ⇒ 実質進捗率90%
Cf.2021年度予想：48億円

【 経常利益又は損失 】



① 事業投資・新規開発の強化、推進

コロナ禍の影響を受けるも、事業開発の加速

環境分野、5G関連分野、電子・電池材料分野、ヘルスケア分野、アグリ分野など将来の成長分野

② 中国基点ビジネスの更なる強化・拡大

コロナ禍の影響から早期回復した中国市場の強化

③ ミヤコ化学を軸とした事業子会社の充実、M&Aによる事業範囲の拡大

SWOT分析



- ・ 化学品市況全般はコロナ禍から回復傾向。
- ・ 環境や5G等成長分野向けの取組みを加速。海外では早期に経済正常化した中国に加え、ASEAN・インド等との取組みを強化。

事業別戦略の進捗（化学品事業） ～サステナビリティ関連事業～

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

新たなタンパク源の普及を目指す

植物性代替肉が世界中で普及し始めている背景には、かねてより懸念されているタンパク質危機があります。世界の人口は増加の一途をたどり、30年後には100億人近くに達すると予想されています。人口増大に伴い、現在の食肉供給延長では、早ければ2025年には必要なたんぱく質を賄えないといわれています。

1 プラントベースミート

蝶理は、Greenwiseブランドの日本における販売店。



Greenwiseは、ロシアのヴィーガン製品のブランドで、non-GMO(非遺伝子組み換え)で安全性も高く、食感や味も本物の肉と殆ど変わらないことが特徴です。

※ヴィーガンとは肉・魚介類、卵・乳製品などの動物性食品、蜂蜜などの動物由来の食品を食べない生き方のこと



Instagramを始めた
greenwise_japan

2 コオロギパウダー（ミヤコ化学）

提案中

水、温室効果ガス排出量など環境負荷を低減してつくられるサステナブルなタンパク原料。

インドネシアで養殖

(ヨーロッパエコオロギ)

えぐみがない

香りまろやか

日本

FSSC22000認定工場

品質検査

殺菌



様々な
広がりが
期待

3 ひまわりプロテイン

提案中

ロシアの美しいアルタイ山脈で製造したひまわり種由来のプロテイン。



クリームタイプ



グリーンタイプ

ひまわりプロテインは、タネからオイルを抽出したあとのしぼりかすを再利用しています。2021年10月の展示会では、グリーンタイプのプロテインを提供し、見た目は青汁ですが、苦みもなく飲みやすいと好評でした。

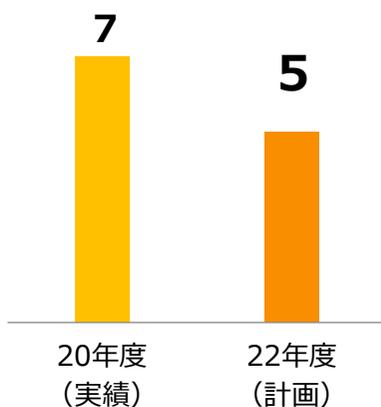


車輻ビジネスのプラットフォームを活用し グローバルマーケットを開拓

2022年度中期経営計画経常利益計画：5億円に対して、2020年度経常利益は7億円 ⇒ 中期計画値を初年度前倒して達成
Cf.2021年度予想：5億円

【 経常利益 】

(億円)



- ① コロナ禍の影響を踏まえた中期計画計数を上振れで推移
- ② 世界的な自動車需要の回復を確実に取り込み
- ③ 世界四極(メキシコ・中南米、中東・アフリカ、欧州、東南アジア)+1 (インド) 市場を継続開拓・強化

SWOT分析

- ・緻密な情報網とグローバルネットワーク
- ・独自の顧客基盤を活かしたニッチ市場の創出
- ・市場を熟知した人材による、マーケットイン提案
- ・個の力を活かした、グローバルな顧客との関係構築力

Strength

- ・個の力を集結した機動力・組織力の向上が課題
- ・DX化対応へのスピード感

Weakness

- ・世界的な自動車市場の回復
- ・アフリカ、東南アジアなど益々発展を遂げる新興国市場における取り扱いの拡大
- ・エコ・カーへの移行に伴うビジネスチャンスの拡大
- ・車輻ビジネス以外の商材の取り扱いの拡大

Opportunity

Threat

- ・新興国におけるカントリーリスク、パンデミック・クーデター・経済危機など
- ・急激な気候変動による市場の変化

- ・独自のグローバルネットワークを駆使した事業展開が堅調。新興国のインフラ需要回復も相まって、業績は中計を上回るペースで進捗。
- ・インド等新市場の開拓と商材の拡充により、更なる収益拡大を目指す。

事業別戦略の進捗（機械事業） ～蝶理マシナリー（株） 注カプロジェクト～

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

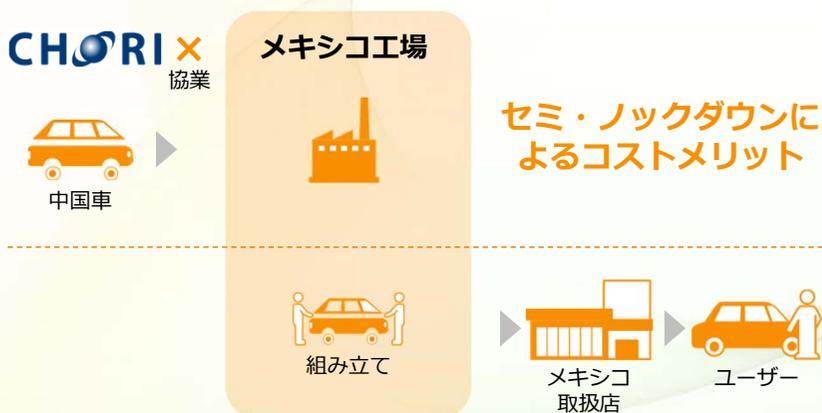
人的基盤強化

取り組み 1

メキシコにおけるセミ・ノックダウン生産

メキシコのパートナー企業と協業し、中国車をセミ・ノックダウン方式で生産・販売しています。車輛を構成する部品やコンポーネントを仕向国へ輸送し、その輸送先で組み立てるため、輸入関税メリットを生み出しています。

この取り組みは、仕向国において雇用を創出するなど様々な経済効果を生み、組立作業のほか、販売代理店やアフターサービスにおいても、現地の雇用を創出しています。今後も、同国の基幹産業である自動車産業を軸に商機拡大に挑みます。



取り組み 2

西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）

ECOWASは、西アフリカの域内経済統合を推進する15カ国から成る準地域機関で、その中でも、ナイジェリアが同域内GDPの大部分を占めています。現地パートナー企業との協働で、同国においても自動車をセミ・ノックダウン方式で生産を行う事業に参画しています。

ナイジェリアやガーナなど、ECOWAS域内に向けた様々な事業領域の多数のプロジェクトの検討を進めています。



コーポレート・ガバナンス / コンプライアンス

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

コーポレート・ガバナンス

取締役会の多様性確保

透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行うため、多様な視点、経験、スキルを持ったメンバーにより構成(※)しています。また、取締役会の客観性・妥当性を確保するために、取締役のうち3分の1以上を独立社外取締役とし、コーポレート・ガバナンスを強化しています。

※各取締役の主な経歴及び当社取締役会のスキルマトリックスにつきましては「有価証券報告書」及び「定時株主総会招集ご通知」に記載しておりますので、ご参照ください。

取締役会の実効性評価

実効性の確保が継続されていることを確認した一方、企業戦略の大きな方向性、コンプライアンス・企業リスクについての議論・審議の拡充が必要である等の意見が挙げたことを踏まえ、今後も継続的に取締役会の実効性の向上に取り組んでゆくとともに、今後の実効性評価・分析にあたっては、第三者機関の外部コンサルタントの活用を検討しています。

コンプライアンス

企業行動指針に「従業員の個性の発揮や自己実現を可能にし、生活の中に会社生活を正しく位置づけ、安全で働きやすい環境を確保するとともに、従業員の人格、個性を尊重する」と定めています。職場におけるコンプライアンス違反やハラスメント撲滅に向け、毎年全社員を対象としたアンケートを実施し、働きやすい職場環境づくりに努めています。

アンケートの実施

	頻度	対象者
ハラスメントアンケート	毎年1回	全社員
コンプライアンスアンケート	毎年1回	全社員

コーポレート・ガバナンス（東証プライム市場適合）

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

東京証券取引所の新市場区分(2022年4月4日適用)では、
「プライム市場」の上場維持基準に適合。
「プライム市場」選択を決定し、東京証券取引所へ申請。

項目	上場維持基準	一次判定結果
株主数	800人以上	3,027人
流通株式数	20,000単位以上	92,051単位
流通株式時価総額	100億円以上	153.8億円
売買代金	1日平均0.2億円以上	0.516億円
流通株式比率	35%以上	36.3%

コーポレート・ガバナンス (改訂コーポレート・ガバナンスコード)

連結経営基盤強化

次世代型ビジネスモデル創出

コーポレート・ガバナンス

コンプライアンス

人的基盤強化

改訂コーポレート・ガバナンスコードへの主な対応状況

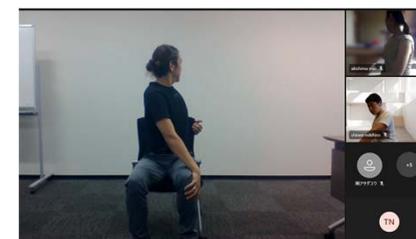
原則・補充原則	適合状況	対応内容等
原則1-2④ 投資家向け議決権電子行使プラットフォームの導入	コンプライ	導入済
原則3-1② 英語の資料開示	コンプライ	決算関連資料、株主総会招集通知、Tsumuguレポート等を英語開示済
原則4-8 独立社外取締役3分の1以上の選任	コンプライ	2021年6月17日定時株主総会にて3分の1以上選任済 (全8名中3名が独立社外取締役)
原則4-10① 委員会の過半数を独立社外取締役で構成	コンプライ	指名・報酬に関わる諮問機関として「ガバナンス委員会」を設置済。構成員3人中2人を独立社外取締役が占め、委員長は独立社外取締役。
原則4-11① 取締役のスキルマトリックスの開示	コンプライ	2021年6月17日定時株主総会招集通知および有価証券報告書に掲載済

原則・補充原則	適合状況	対応内容等
原則3-1③ 気候変動タスクフォース(TCFD)対応	—	2022年4月以降のプライム市場移行に向けて対応中
原則4-1③ 最高経営責任者(CEO)等の後継者計画	エクスプレイン	—

コロナ禍における心と体の健康維持

お昼休みオンラインヨガ教室

在宅勤務による運動不足や、姿勢が悪くなったと感じる社員が増えたため、コロナ禍以前に対面形式で実施していたヨガ教室をオンラインで実施しました。身体面だけでなく、心のリフレッシュにもつながるため、多数の社員が参加しました。



リモート形式で各自自宅から参加

社内掲示板での情報発信

健康組合のメンバーより、定期的に在宅勤務でのストレッチや生活リズムの作り方などのワンポイント情報を掲示板で発信しています。アプリを活用したウォーキングのすすめなど、社員間のコミュニケーションの活性化にもつなげています。

Withコロナ・Afterコロナの働き方に向けて

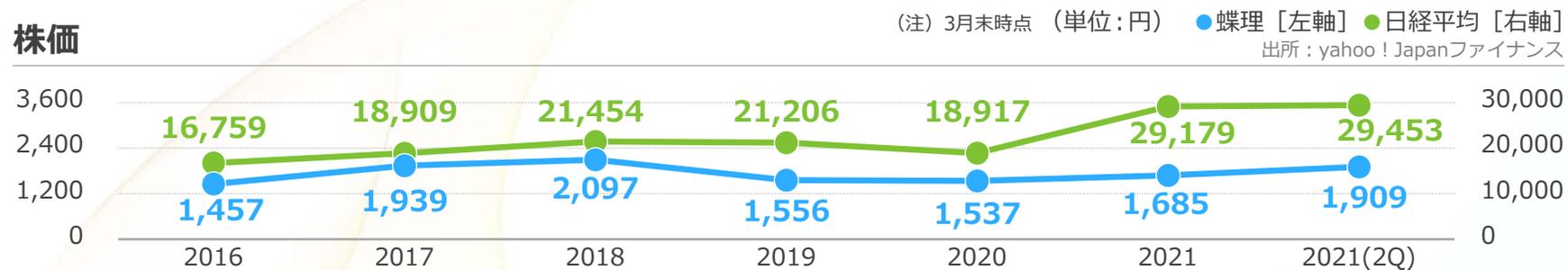
各部署で出勤比率を調整しながら、在宅勤務と合わせたハイブリットな働き方を実施しています。社員がより安心して働けるよう、アルコール消毒や各座席へのアクリル板の設置、出勤時の体温測定の実施などWithコロナ・Afterコロナに合わせた働き方を実施しています。



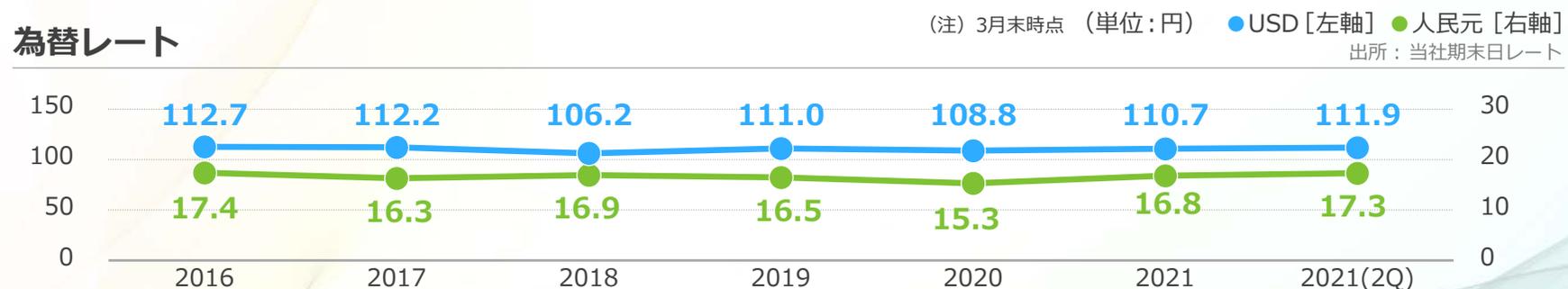
③ ご参考

3 ご参考 市場動向

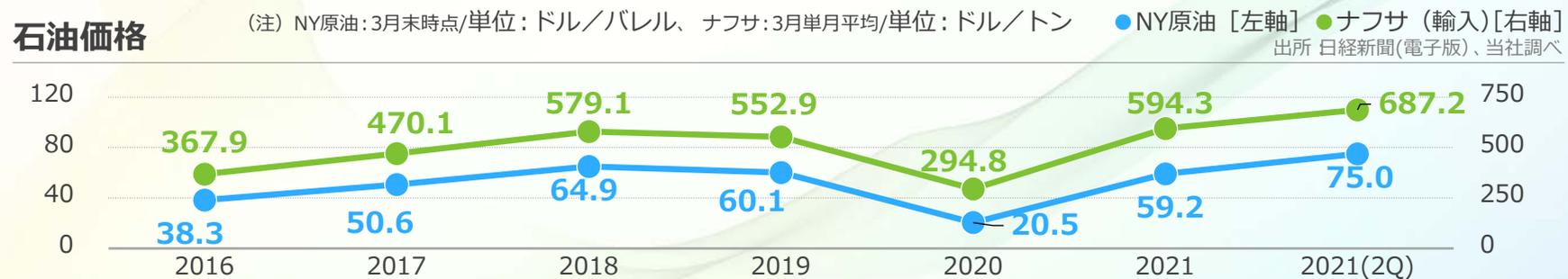
株価



為替レート



石油価格



3 ご参考

連結の範囲 (2021年度第2四半期 連結範囲)

2020年度	
子会社	30
持分法適用会社	11
合計	41

2021年度2Q	
子会社	33
持分法適用会社	9
合計	42

増減 **+1**

主な子会社

社名	セグメント			備考
	繊維	化学品	機械	
(株)スミテックス・インターナショナル	●			21年6月 M&Aによる子会社化
(株)アサダユウ	●			17年7月 M&Aによる子会社化
ミヤコ化学(株)		●		15年3月 M&Aによる子会社化
蝶理GLEX(株)		●		13年3月 M&Aによる子会社化、 18年10月 社名変更
(株)小桜商会		●		18年1月 M&Aによる子会社化
蝶理マシナリー(株)			●	17年4月 新設分割による分社化
CHORI AMERICA, INC.	●	●		
蝶理(中国)商業有限公司	●	●		最重要海外拠点
蝶理(大連)貿易有限公司	●			
CHORI CO., (HONG KONG) LTD.	●	●		18年4月事務所移転
THAI CHORI CO., LTD.	●	●		ASEAN 主要拠点
PT. CHORI INDONESIA	●	●		ASEAN 主要拠点
CHORI VIETNAM CO., LTD.	●			ASEAN 主要拠点
CHORI COMERCIAL DE MEXICO, S.A. DE C.V.	●			中米拠点
台湾蝶理商業股份有限公司	●	●		

その他18社 計33社

あなたの夢に挑戦します。

蝶理株式会社